【終了報告書】

研修先大学/ 活動先機関名	University-Purdue University In	参加 プログログラム名	インディアナプログラム	国名	アメリカ
氏名		学籍番号		学科	情報科学科
参加時の 学年	2	参加費用 (日本円での概算)	717,445		
参加日程	2022年 7月9日	∃ ~ 2022	年 7月 31日 (3週間)	記入年月日	2022年 8月 13日

① 参加前について

授業・活動に参加する目標は何でしたか。

第一の目標は英語カ向上でした。私はリスニングやスピーキングが苦手だったので、英語環境に身を置き英語に慣れることで納涼工場を目指しました。第二に、アメリカの文化や習慣を体験することで、より広い視野を得ることを目標としました。

② プログラムについて

授業・活動の感想

授業を担当された先生方はとても優しく、はっきりとわかりやすく話してくださったのでとても理解しやすい授業でした。私が最も印象に残っている授業は第一回ワークショップです。第一回ワークショップでは、E-mailの書き方について学びました。実際のメールを見せていただいたことで理解がしやすかったです。よく使われる挨拶文や締めの文をネイティブから学べてよかったです。

授業・活動以外の部分についての感想

今回初めてのホームステイでした。ホームステイをすることによってアメリカの家庭の生活を体験できました。非常に貴重な体験だったと思います。最も印象に残ったことはバス事情です。毎日学校へ行ったり、街へ出たり、移動するときはいつもバスを利用していました。時間通りに来ないことはわかっていましたが、2台、3台同時に来たり、急にバス停が閉鎖されたりした時はとても驚きました。日本の良さ、ありがたみに気づく体験でもありました。

現地学生との交流について教えてください。 ※交流がなかった場合は、空欄で構いません

IUPUIの学生が一人付いてくれて、週に何度か会ったり、Lineで会話したりしました。博物館に行ったりスターバックスに行ったりして、インディアナを楽しみながら英語の練習をすることができました。相手の方が日本語を学習しているそうなので、日本語を教えたり、日本について話したりもしました。また、車でショッピングなどに連れて行ってもらうなど、とても優しい方が多く非常に楽しい時間を過ごすことができました。

③ 参加の成果について

今回の参加を経て、ご自身の中での学習面・精神面の成果があれば教えてください。

英語を話すということに対しての抵抗がなくなりました。最初は、ファストフード店で注文をするのですら怖いと思っていましたが、だんだん恐怖心は薄れてい きました。コミュニケーションの仕方がわかってきたからだと思いました。また、英語環境に身を置くことで耳が慣れたのだと思います。少しですがリスニングカ は向上したと思います。

4 その他

その他、気づいたことや今後参加する方へのメッセージがあれば記入してください。

大や猫、ペットを飼っているご家庭が非常に多いので、今まで犬や猫と一緒に住んだことがない方はアレルギー検査をするか、アレルギーの薬を持って行くことをお勧めします。また、洗濯は1週間に一回というご家庭がほとんどなので十分な着替えを持って行くといいと思います。有意義な3週間になるように頑張ってください。

キャンパス内



シカゴ名物シカゴピザを食べる

